

委 員 会 行 政 調 査 報 告 書

令和6年11月5日

尾張旭市議会議長 殿

議会運営委員長

谷 口 武 司

本委員会は所管事務調査のため下記のとおり行政調査を行いましたので、報告します。

期 日 等	期 日	調 査 先
	令和6年10月22日	茨城県取手市
	令和6年10月23日	神奈川県藤沢市
参 加 者	計 9名	
	谷口武司、秋田さとし、芦原美佳子、川村つよし、さかえ章演	
	櫻井直樹、早川八郎、松原たかし、山下幹雄	
調 査 項 目 及 び 内 容	茨城県取手市	
	「ICTを活用した議会災害対応訓練」について	
	ICT活用先進自治体である取手市議会において、令和3年2月に開催されたタブレット端末等を使用した議会災害対応訓練における準備と、実施したことによって明らかになった問題点などを調査する。	
	神奈川県藤沢市	
	「カフェトークふじさわ」について	
	関東学院大学法学部地域創生学科の牧瀬教授とゼミ生を交えてワールド・カフェ方式という手法を用いて議会報告会・意見交換会を開催し、意見集約の後に市長に提言書を提出するまでに至る経緯と今後の展望などを調査する。	
そ の 他	(行政調査の成果等は別紙にて報告)	
	(1) 参考資料は別添のとおり	

議会運営委員会行政調査報告書

委員長 谷口武司

令和6年10月22日・23日の期間において尾張旭市議会（議会運営委員会）で行政調査を行いました。

【茨城県 取手市議会】

テーマ：「ICTを活用した議会災害対応訓練」について

令和6年5月から運用を開始した尾張旭市議会BCP（業務継続計画）の内容に基づき「ICTを活用した議会災害対応訓練」の検討を行うため、早稲田大学マニフェスト研究所が行う「議会改革度調査」において3年連続で全国トップスリーにランクインし、ICTを活用した議会災害対応訓練を行ったことがある取手市議会を選定させていただきました。

以下報告書

取手市議会は令和2年初めからの新型コロナウイルス感染症拡大期において、4月議員個人端末での「議会災害対策会議」を開催、8月にタブレット端末を導入、11月にオンライン委員会の開催、12月にオンライン表決システムの導入など議会におけるICT活用における先進自治体です。その取手市におけるICTを活用した災害対応訓練では、「やってみよう！」の精神のもと位置情報を公開に設定にした個人のスマートフォンを含むICT機器を使用し、地図アプリで被害状況などの写真を共有できる訓練が行われていました。個人のスマートフォンの使用や災害状況写真の議会事務局との共有といったICT機器活用方法について本年度試行予定の議会防災訓練への参考となりました。

テーマ以外においても、議会BCPの内容に関連して本年度進めているオンライン委員会について、開催経験のある取手市議会と意見交換を行わせていただくことによって実利のある調査となりました。

【神奈川県 藤沢市議会】

テーマ：「カフェトークふじさわ」について

議会基本条例に基づき尾張旭市議会でも毎年開催している議会報告会や意見交換会について、ワールド・カフェ方式という手法と大学教授とそのゼミ生がファシリテーターとして参加することにより、若者の参加数増加や行政への提言書の提出など、特色のある議会報告会・意見交換会を開催している藤沢市議会の活動を調査することにより尾張旭市議会でも取り入れることが出来ないか研究材料とするために選定させていただきました。

以下報告書

藤沢市議会は平成 25 年に議会基本条例を施行し、広報広聴委員会を設置。平成 30 年には同条例の（広報広聴機能の充実）における条文中の「議会報告会を開催する・・・」を「議会報告会等を開催する・・・」として、幅広い開催手法とすることが出来るようにされていました。この条文変更によりこれまでの市政への苦情・議員個人への質問・報告会に関係のない質問等が散見された議会報告会から、名称やチラシ、ワールド・カフェ方式を採用した親しみやすく和やかな雰囲気の意見交換会が開催でき、大学のゼミ生をファシリテーターとした意見交換会の開催、コロナ過での「Online カフェトークふじさわ」の開催など議会報告会の自由度が高まっていました。藤沢市よりも議員定数の少ない尾張旭市議会では広報広聴機能を高めるために議会報告会専門の委員会を設置することは難しくなっていますが、来年度から行う委員会任期を 2 年とする試行期間において各常任委員会に広報広聴機能に移譲したり、藤沢市議会と同じように受け皿となる大学を探してみることも良いのではないかという点で参考にする事が出来ました。

テーマ以外においても、議会運営委員会が職務とする主権者教育の面からも藤沢市議会の「カフェトークふじさわ」の取組は活用できる内容であるため意見交換を行うことによって、より理解を深めることのできる調査となりました。

茨城県取手市



神奈川県藤沢市

